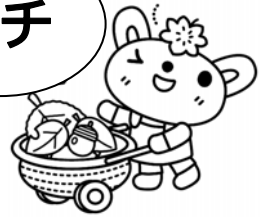




# 杜の広場

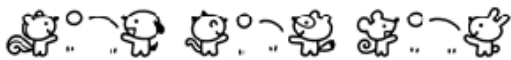
プチ



国見ヶ丘せんだんの杜保育園通信 ~ 3歳以上児だより~

早いもので、入園・進級してから半年が過ぎようとしています。この半年で、出来る事が増えたり、友達との関わりの中で思いやりの気持ちが育ったりと、様々な面で心も体も大きく成長しています。

そこで今回、今までの子ども達の様子から懇談会で出てきた話題や相談を元に、3・4・5歳児を対象とした「杜の広場 プチ」を作成いたしました。子どもの発達には個人差がありますが、一般的なものとしてお伝えいたします。今後、お子さんとの関わりの中で参考にして頂けたらと思います。



3歳児：つばめ組



つばめ組では、子ども達同士の関わり合いを大切にしています。その中で互いがしっかりと関わる為には相手の話を聞いたり、自分の思いを言葉で伝えなくてはならず、コミュニケーション力や生きる力に繋がっていくと考えています。

言葉の数が多くなってきたつばめ組ではありますが、自分の思いや考えを言葉にすることはとても難しく、もどかしさで泣いてしまう子もいます。気持ちを落ち着かせたり、「 だったの? 」と代弁することで言葉を引き出すようにしています。

## < 懇談会で出た話題・相談 >

### 夜寝るのが遅い・布団に入ってから長い

- ・寝る前に絵本を一冊読み、読み終えたら寝る習慣にする。
- ・寝る時間を決め、時間になったら電気を消して家族で寝るようにしている。
- ・寝るのが遅くなっても、朝起きる時間を一定にして早寝早起きのリズムを作る。

### ウソをつくようになった

例) 食欲もあり元気な様子だが、お腹が痛いと言う

- ・「トイレに行ってみようか? 」と排泄を促してみる。
- ・「あんまり痛いなら病院に行ってみる? 」と聞くと「治ったかも」と答えることもある。

例) 歯磨きをしていないのに、「したよ」と答える

- ・「じゃあ、ピカピカのお口を見せてね」と言うと慌てる。

### 爪を噛む

- ・年齢が上がると様々なことに興味を持ち始め、爪噛みだけでは満足できなくなる時がくるので、今は見守っている。
- ・ビー玉など手を使って遊べる物を持っていると爪噛みはしなくなる。
- ・進級のタイミングでやめさせる。「 組になったらやめよう」「誕生日でやめよう」等。



## 4歳児：にわとり組



進級したことで以前よりも自分で出来ることが増え、子ども同士でトラブルを解決出来るようになってきました。クラスで話し合って約束事を決めたことで、互いに友達との関わり方や部屋の使い方など、子ども同士で伝え合う姿が見られるようになりました。子どもが自分で発言する力や行動する力が身に付くよう見守ることを大切に、場合によっては言葉の伝え方や部屋の使い方について話をしながら、クラス全員が気持ちよく生活出来るような環境を作っています。

### <懇談会で出た話題・相談>

#### 食事の時に落ち着きがなく、何度注意しても少し食べてまた遊び始めてしまう

- ・今は何の時間なのかを伝えながら、食べることを丁寧にならせていくことで、子ども自身が食べることの大切さに気付く。
- ・ゆとりを持って食事時間を確保し、家族で食事を楽しみながら改めて食事のマナーを知らせていく。

#### 赤ちゃん返りをしたり、甘えが強く出ることが多く、対応に困っている

- ・甘えを受け止め、一対一で思う存分触れ合いながら遊ぶ環境を作る。
- ・午睡や夜眠る時など、静かでゆったりとした時間の中で子どもの気持ちを聞いてみる。



## 5歳児：はくちょう組



はくちょう組では、自分で選ぶお当番活動に取り組んでいました。なかよし当番、畑仕事、おもちゃ当番、お掃除当番等、様々な当番から自分がやりたいことを選んで活動しています。なかよし当番ではお昼寝明けから本園、分園の小さい組に行き布団を畳んだり、おやつを配ったりおしぼりを絞ったり、お着替えのお手伝いをしたり、交流を喜んでいます。歳下の子との関わりの中でお互い良い刺激になり、思いやりの気持ちを育てたいと思います。

### <懇談会で出た話題・相談>

#### 小学校の登下校はどうすれば良いか

- ・小学校入学前に小学校まで散歩に行き道確かめる。
- ・近所の友達と一緒にいく。
- ・児童館の児童クラブに入ると、寄り道して帰ってこない時に連絡をくれて対応してもらえるので安心。

#### 時間に合わせて行動できるかが不安

- ・出来る限り毎日決まった時間に行動する。(食事の時間・寝る時間等)
- ・事前に時間を伝える。(長い針が になったらごちそうさま・片付け等)

#### 同じ学校へ入学する友達がいないので、慣れるまで不安

- ・児童館が一緒だったり、座席が隣の子と仲良くなったりして友達が出来るので大丈夫。
- ・親の心配とは逆に、子どもはすぐに友達と仲良くなるので大丈夫。